

チームビューワー、フォードのグローバル車輻診断・修理チームに AR ソリューションを提供 『TeamViewer Frontline』により、フォード・ディーラー技術者の車輻修理の効率化を支援

【2021年12月8日】リモート接続ソリューションのグローバルリーダーである TeamViewer (以下、チームビューワー) は、フォード・モーター・カンパニーが産業用拡張現実 (AR) ソリューションである『TeamViewer Frontline (チームビューワー フロントライン)』が同社のディーラー・アシスタント・プログラムである「See What I See」で導入され、ディーラーのグローバル・ネットワーク全体で技術者に AR サポートを提供することを発表しました。

新しく『TeamViewer Frontline』が導入された「See What I See」プログラムは、顧客の車輻を診断・修理するフォードとリンカーンのディーラー技術者をサポートする集中型の診断トラブルシューティングチームであるフォード・テクニカル・アシスタンス・センター (以下、TAC) が提供しています。

ディーラーの技術者は、ポータルサイトや電話で TAC スペシャリストに連絡を取り、「See What I See」プログラムを利用することで、現場の RealWear スマートグラスを通して『TeamViewer Frontline』を使ったりリモート AR セッションを開始し、修理技術者が見ている作業を正確にリアルタイムで共有することができます。TAC のスペシャリストは、修理技術者の視線の先に直接、画面上の注釈や追加のドキュメントを追加することができます。また、ズームイン、画面の共有、セッションの録画、さらにはリモートでフラッシュライトを点灯させることも可能です。

「See What I See」プログラムは、米国、メキシコ、南アフリカ、タイ、オーストラリア、ニュージーランド、英国の 400 以上のフォード・ディーラーが利用するサポート・プログラムです。現在、米国に拠点を置く 3,100 のディーラーのネットワークでこの新しいプログラムを採用しています。

TeamViewer アメリカの社長であるパティ・ネーグル (Patty Nagle) は次のように述べています。「AR ソリューションを活用しながらビジネスプロセスの改善に先進的に取り組む弊社の顧客に、フォードが加わることは光栄なことです。世界ではデスクワーク以外、つまり現場で働く労働者が大半を占めています。チームビューワーの目標は、AR ソリューションによって現場のプロセスをデジタル化し効果的に進めることで、現場の労働者がより効率的に作業を遂行できるようにすることです」。

フォードの TAC パワートレイン・オペレーション・マネージャーであるブライアン・ジェンキンス (Bryan Jenkins) は次のように述べています。「TAC では非常に複雑な車輻の問題に対処しています。写真だけでは不十分な場合もあり、実際に現場で動いている様子を見る必要がありました。現場の技術者が話していることや何をしているのか、どのように診断しているかをリアルタイムで可視化できれば、問題をより正確に解決できるのという声をよく耳にしました。それが今回プログラムに『TeamViewer Frontline』を導入したきっかけです。スマートグラスをオンにして着信を受ければ、技術者はまるで TAC スペシャリストが傍らで問題解決をサポートしているかのように作業を円滑に進めることができるため、すでにサービスを活用しているディーラーからは高評を得ています」。

フォードの「See What I See」プログラムについては[こちら](#)、また、[ディーラー向けウェブサイト\(英語\)](#)をご参照ください。

###

TeamViewer (チームビューワー)について

チームビューワーはリモート接続プラットフォームのグローバルリーダーとして、デジタル化を推進するあらゆる規模の企業を支援しています。リモート接続ソリューションである『TeamViewer』は、PC、モバイル端末、工場の機械やロボットなどのデバイスと人、そして場所や時間を問わず世界のユーザーとの接続を可能にし、セキュリティの高いリモートアクセス、サポート、コントロール、コラボレーション機能がいかなるオンライン上のエンドポイントでも利用可能です。個人向けには無償で提供しており、現在の登録者は 60 万人。法人は中小企業から大企業まで多様な業種で利用されています。チームビューワーはデバイスの分散化、自動化、ニューノーマルといった環境の変化に柔軟に対応しながら AR、IoT、AI の分野での DX やイノベーションを主導しています。会社設立以来、『TeamViewer』がダウンロードされているデバイスは現在 25 億台に達しています。

会社設立は 2005 年。本社はドイツのゲッピンゲン、従業員は全世界で約 1,500 名。2020 年度の売上は約 4 億 6,000 万ユーロ。TeamViewer AG (TMV) はフランクフルト証券取引所に上場しており、MADAX 株式指数構成銘柄となっています。TeamViewer ジャパン株式会社は TeamViewer の日本法人として 2018 年に設立されました。日本法人のウェブサイトは <https://www.teamviewer.com/ja/>